

令和4年度 就労継続支援B型事業所ゆったり工房 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 利用者出席状況

*活動日数 246日 *平均出席数 18.9人/日
 主たる事業所 ゆったり工房 定員10名
 従たる事業所 スローカフェゆったり 定員10名
 ※令和5年4月1日現在：登録25名
 [男性15名 女性10名]

年代	男性	女性
10代	0名	0名
20代	0名	0名
30代	4名	3名
40代	4名	5名
50代	7名	1名
60代	0名	1名

内訳：日進12名、東郷3名、豊明2名、みよし8名

(令和4年4月～令和5年3月 退所者 4名 入所者 4名)

月 / 日数	利用人数	1日平均	在籍数
4月 / 21日	445	20.2	25
5月 / 20日	391	19.6	25
6月 / 22日	441	21.0	25
7月 / 21日	431	19.6	25
8月 / 20日	399	19.0	23
9月 / 20日	376	17.9	23
10月 / 21日	373	17.8	23
11月 / 22日	363	17.3	24
12月 / 16日	326	19.2	24
1月 / 22日	356	17.8	24
2月 / 18日	389	18.5	24
3月 / 23日	362	19.1	25

- ・7月9日には、日進市民会館で第26回あじさいコンサートを開催した。コロナウイルス感染対策は取りながら他の事業所を招いての自主製品販売を再開する等、人と人とのつながりを大切にするあじさいコンサートの原点に立ち返ったコンサートを、無事、盛況にて終えることができた。
- ・ホワイエでは、精神保健福祉の普及啓発のため「精神障害者にも対応した地域包括支援システムの構築」についてのパネル展示を行った。
- ・コロナウイルス感染についてはメンバー、職員とも数名感染者が出たが、閉所することなく、ゆったり工房、スローカフェ共に休所することなく開所を継続できた。
- ・ゆったり工房は、自主製品、内職共に収益を増加することができた。スローカフェゆったりもコロナ以前とまでは行かないが、売り上げを徐々に伸ばし、令和3年度に比べ、大幅に収益を上げることができ、メンバーに安定して工賃を支払うことができた。
- ・今年度は退所者が4名、入所者が4名となった。退所したメンバーは、それぞれの希望に沿って、一般就労1名、他の事業所への移行1名、その他の理由2名であった。このうち2名はトータスゆったりに参加し、ゆったり工房と繋がっている。

2. 生産、販売活動

- ・ハーブティーの製造販売
- ・ゆったりクッキー、紅茶クッキー、キャロットケーキ製造、販売
- ・くるみだれの製造、販売
- ・布マスク、マスクカバー、販売
- ・さをり織り（マフラー、ブックカバー等）販売
- ・喫茶メニューの仕込み（カレー、クッキー、キャロットケーキ）
- ・喫茶（日進市立図書館内での喫茶営業）
- ・委託販売（パン、マフィン、洗剤、歯磨き粉、健康茶等）
- ・内職 業務用ひもづくり、自動車座席シートへのシールはり、自動車部品網に並べる

3. 生活訓練

- * 清掃・・・・・・・・・・ 不定期（週2～3日）
- * レクリエーション・・・・ ゆったり工房内で後援会役員を迎え 五平餅パーティー
ゆったり工房駐車場でお花見
- * グループワーク・・・・・・・・適宜
- * 誕生会・・・・・・・・・・ 隔月（食事作り等）

4. 社会参加 *各種行事への参加

- ・7月9日 第26回あじさいコンサート開催

5. 実習生受け入れ

- ・日本福祉大学 1名
- ・愛知県立大学 1名
- ・愛知淑徳大学 1名
- ・あいち福祉医療専門学校 1名
- ・名古屋医専 1名

6. その他

- (ア) 機関紙「あじさいだより」の発行（NO26:2023年1月）
- (イ) トータスゆったりの定例会（自助グループ）11回
- (ウ) 週3回の昼食サービス